

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年10月23日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機配管凍結防止ヒーターの絶縁低下について】 5号機配管凍結防止ヒーターの点検において2回路の絶縁低下を確認。 当該回路の電源を停止し、修理を予定。	GIII
2	【6号機配管凍結防止ヒーターの絶縁低下について】 6号機配管凍結防止ヒーターの点検において1回路の絶縁低下を確認。 当該回路の電源を停止し、修理を予定。	GIII
3	【作業車両の駐車時における停止車両への接触について】 構内駐車場にて作業車両を駐車する際に、停止していた車両に接触。 なお、車両の接触による油漏れは、なし。	GIII
4	【3号機燃料取扱設備ガレキ吸引装置用ケーブルの絶縁低下について】 3号機燃料取扱設備ガレキ吸引装置の点検において、水中ポンプ電源ケーブルおよび圧力測定ケーブルの絶縁低下を確認。 原因を調査中。	GIII